

## 第2章 高齢者を取り巻く現状と将来像

### 1 石巻市の高齢者の生活機能リスク分析（アンケート調査より）

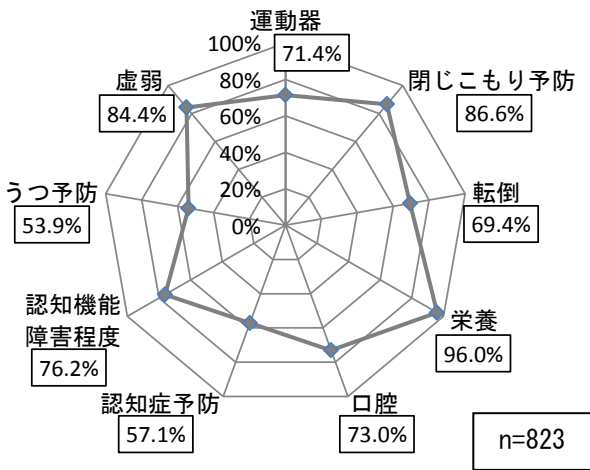
平成25年度に実施した調査結果から、

○生活機能に関する9項目を点数化し、各機能のリスク該当状況を評価しました。

- ①運動器（筋力・柔軟性・バランス能力等の日常生活で必要となる基本的な身体能力）、
- ②閉じこもり予防、③転倒、④栄養、⑤口腔、
- ⑥認知症予防（認知症に関する有リスク状況）、
- ⑦認知機能（認知機能に関する一定の障がい程度の有無）、⑧うつ予防、
- ⑨虚弱（生活機能全般におけるチェック該当項目が多い）

○分析にあたっては、健康状態別、家族状況別に分けて65歳以上の高齢者全体等との比較分析を行いました。

#### （1）65歳以上の高齢者の状況



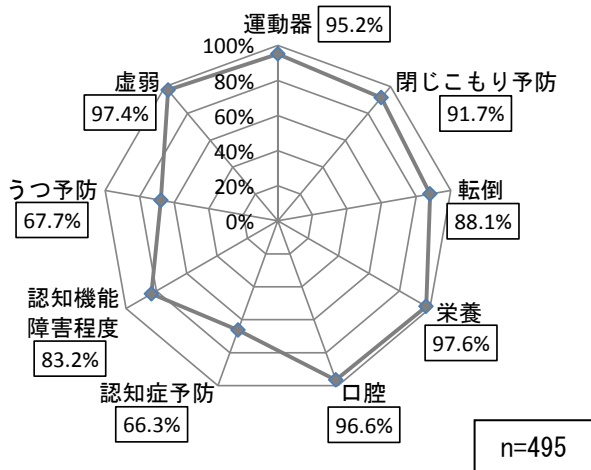
○生活機能の評価結果を全体で見ると、

「栄養」(96.0%)、「閉じこもり予防」(86.6%)、「虚弱」(84.4%)の項目はリスクが低くなっていますが、「うつ予防」(53.9%)、「認知症予防」(57.1%)、「転倒」(69.4%)はリスクが高くなっています。

注意) レーダーチャートのデータは、値が小さいほどそのリスクが高いことを示しています。

#### （2）健康状態別の比較

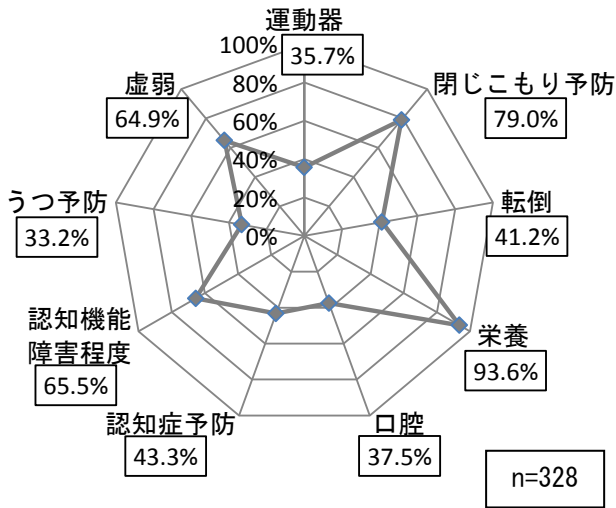
イ 一般高齢者（要介護認定を受けておらず生活機能リスクもない高齢者）



○一般高齢者では、最もリスクが高い項目は「認知症予防」(66.3%)で、次いで、「うつ予防」(67.7%)、「認知機能障害程度」(83.2%)の順となっています。

○65歳以上の高齢者全体と比べ、割合は高くなっていますが、「うつ予防」と「認知症予防」が60%台となり、健康なうちから対策を講じる必要性がみられます。

□ 二次予防対象者 (要介護認定を受けていないものの生活機能リスクがあり介護予防事業の対象となる高齢者)

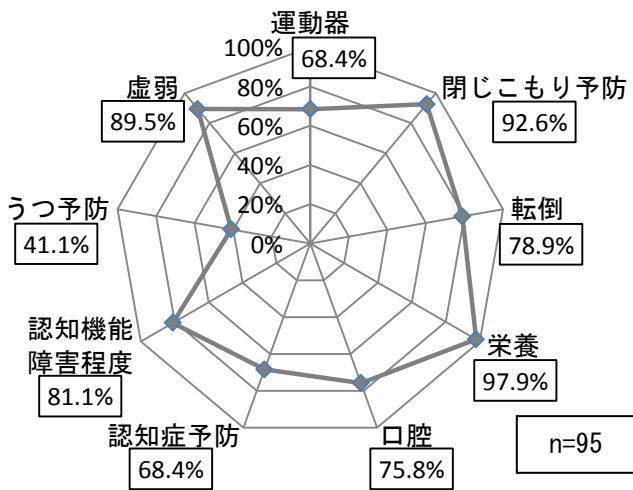


○二次予防対象者でみると、最もリスクが高い項目は「うつ予防」(33.2%)で、次いで、「運動器」(35.7%)、「口腔」(37.5%)の順となっています。

○一般高齢者と比べ、全体的に割合は低下していますが、特に「運動器」「転倒」「口腔」に大きな低下がみられることから、要介護認定者とならないよう、運動機能の低下に伴う転倒の防止や口腔ケアに努めることが必要と考えられます。

(3) 家族状況別の比較

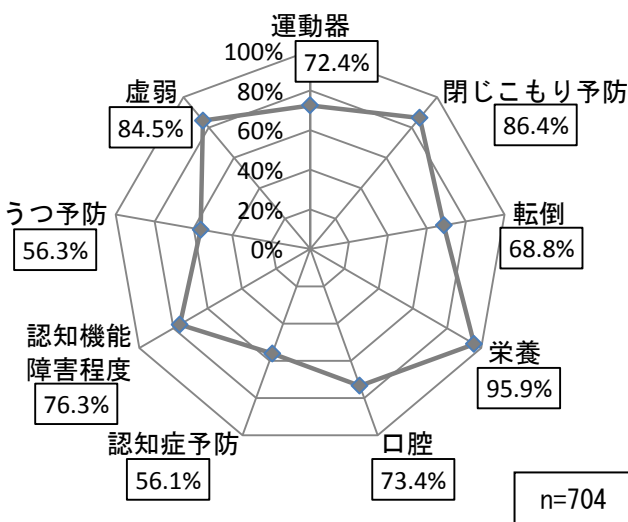
イ 一人暮らし



○一人暮らしでみると、「うつ予防」(41.1%)で、次いで、「運動器」と「認知症予防」が68.4%とリスクの高い人が多い状況となっています。

○65歳以上の高齢者全体と比べ、「うつ予防」のリスクが10ポイント以上の悪化がみられ、一人暮らし者への精神面のケアの必要性がみられます。

□ 家族等と同居



○家族等と同居でみると、リスクの高い人が多い項目は「認知症予防」(56.1%)で、次いで、「うつ予防」(56.3%)、「転倒」(68.8%)の順となっています。

○一人暮らしと比べ、「転倒」リスクが10ポイント悪化し、家のバリアフリー化を進めるなど、要介護認定者とならないような対策の必要性がみられます。

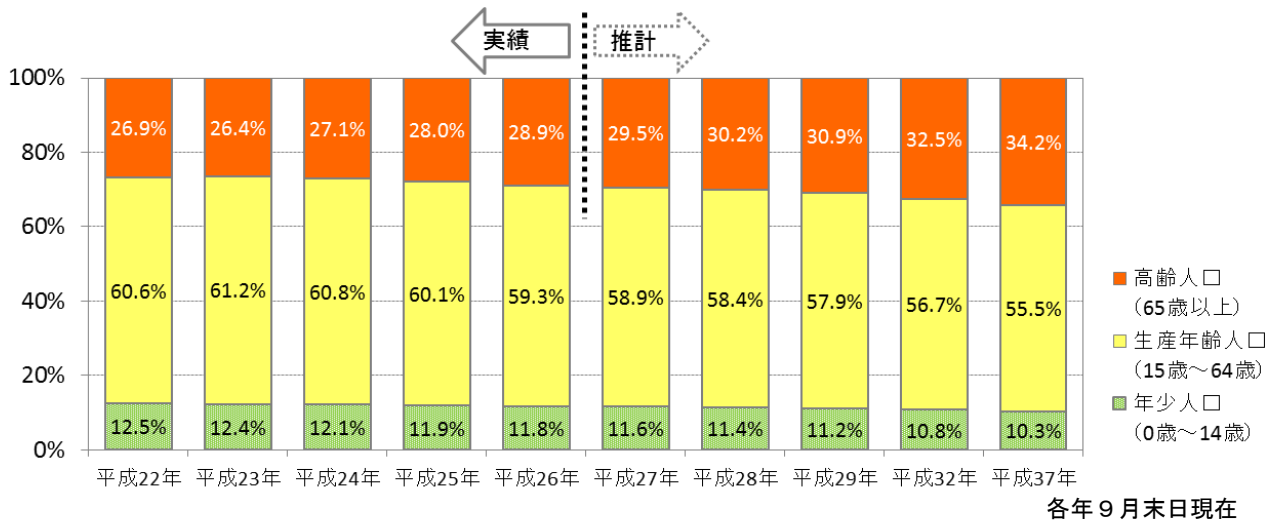
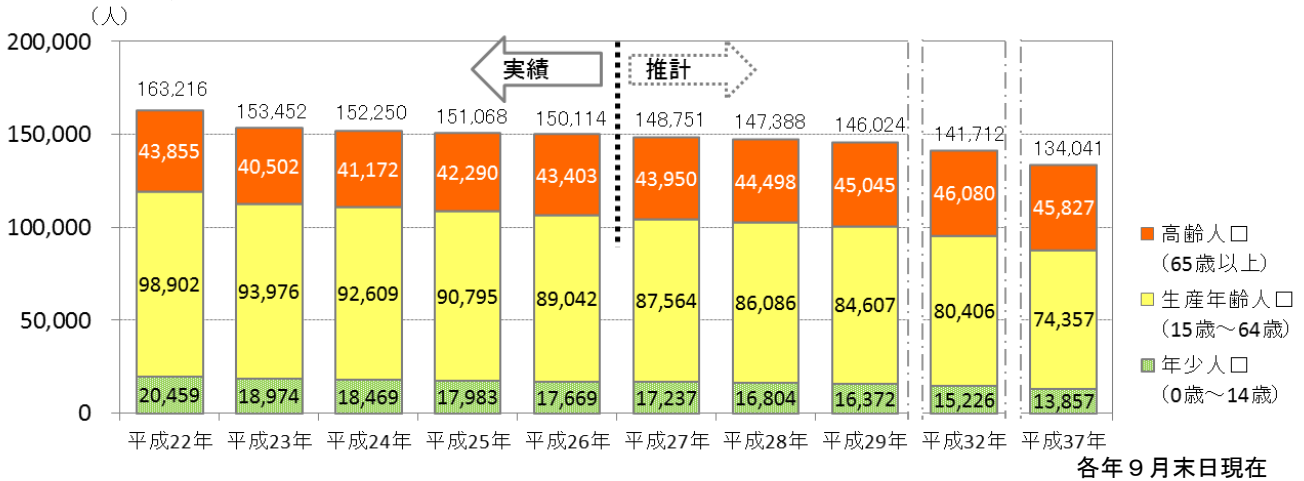
## 2 人口及び要支援・要介護認定者数の推移と推計

### (1) 人口と高齢者数の推移と推計

震災前と震災後の転入・転出の状況を勘案し、コーホート要因法<sup>※1</sup>によって平成26年以降の人口推計を行った結果、平成29年では平成26年から4,000人余り減少し、146,024人になると推計されます。

年齢3区分別人口では高齢人口は増加が見込まれ、平成29年では平成26年から約1,600人増の45,045人と見込まれます。それに伴い、高齢化率も上昇し、平成26年から2.0ポイント増の30.9%に達する見込みとなりました。

※1 同じ年（又は同じ時期）に生まれた人々を1つの集団「コーホート」として捉え、出生・死亡及び転出入という「人口変動要因」を加味し、それぞれの集団の将来人口を推計する方法



## (2) 高齢者のいる世帯の状況

平成17年及び平成22年の国勢調査から本市の世帯数の推移をみると、世帯総数は増加している状況ですが、65歳以上の世帯員のいる世帯の増加はさらに顕著であり、平成22年では全体の約半数の世帯に高齢者がいる状況となっています。

また、高齢者単身世帯、高齢夫婦世帯については、いずれも世帯数、比率ともに増加しています。

○石巻市の世帯数の推移

	平成17年	平成22年
全世帯数 (一般世帯総数)	56,770世帯	57,796世帯
65歳以上世帯員のいる世帯 (対全世帯数比)	27,015世帯 47.6%	29,039世帯 50.2%
高齢者単身世帯 (対全世帯数比)	4,330世帯 7.6%	5,400世帯 9.3%
高齢夫婦世帯 (対全世帯数比)	5,483世帯 9.7%	6,238世帯 10.8%

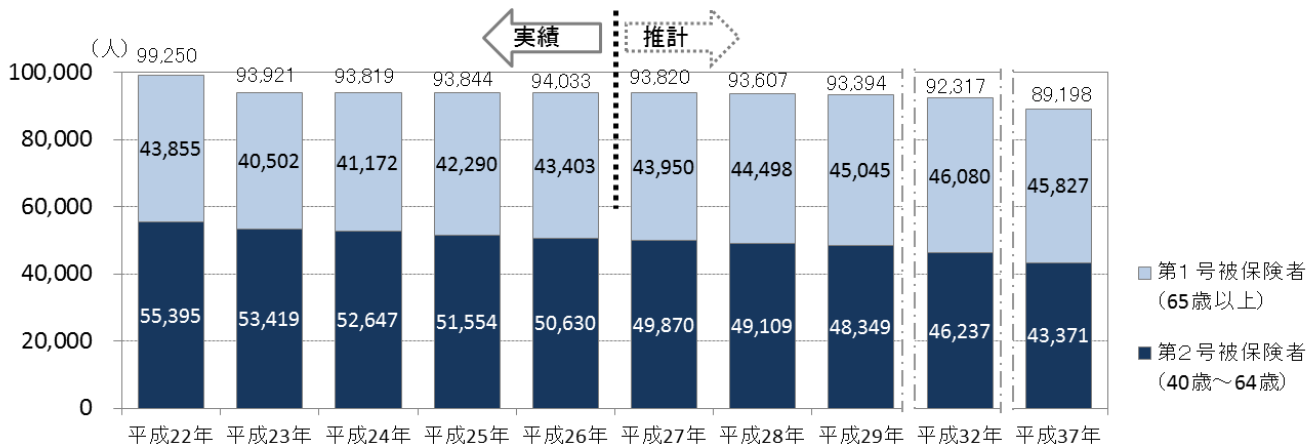
※高齢夫婦世帯とは、夫65歳以上妻60歳以上の1組の一般世帯。

資料：国勢調査

### (3) 被保険者数の推移と推計

本市の介護保険被保険者数（住民基本台帳ベースの概数）の推移をみると、平成23年には減少しましたが、横ばいに推移し平成29年には93,394人となると見込まれます。また、被保険者種類別にみると、平成32年までは第2号被保険者（40歳～64歳）が第1号被保険者（65歳以上）よりも多くなっています。

○介護保険被保険者数の推移



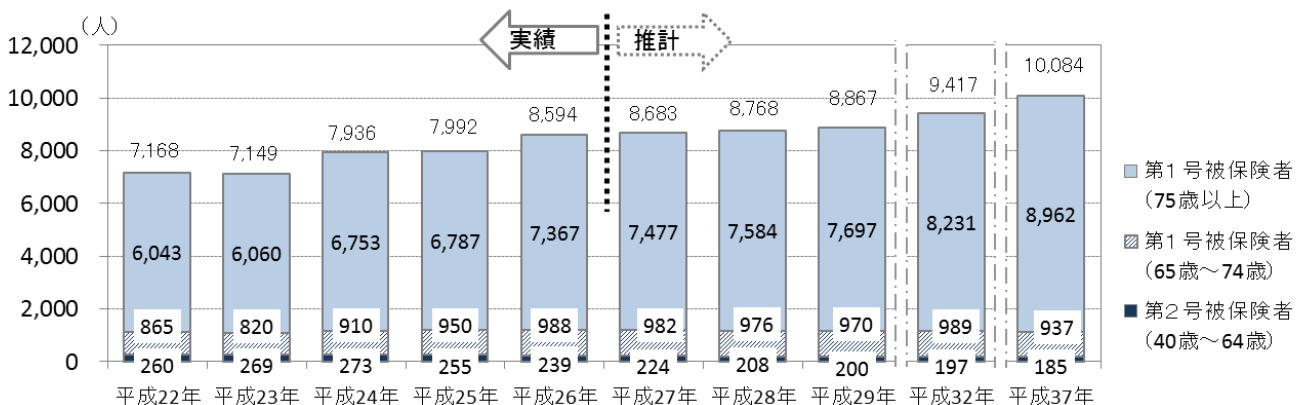
各年9月末日現在

### (4) 要支援・要介護認定者数の推移と推計

#### ■被保険者種類別の認定者数の推移

本市の要支援・要介護認定者数は、震災以降増加傾向で推移しています。被保険者種類及び年齢別に認定者数をみると、第1号被保険者の75歳以上の方が約85%を占めており、なおかつ、その人数は増加傾向にあります。

○要支援・要介護認定者数の推移（被保険者種類別）



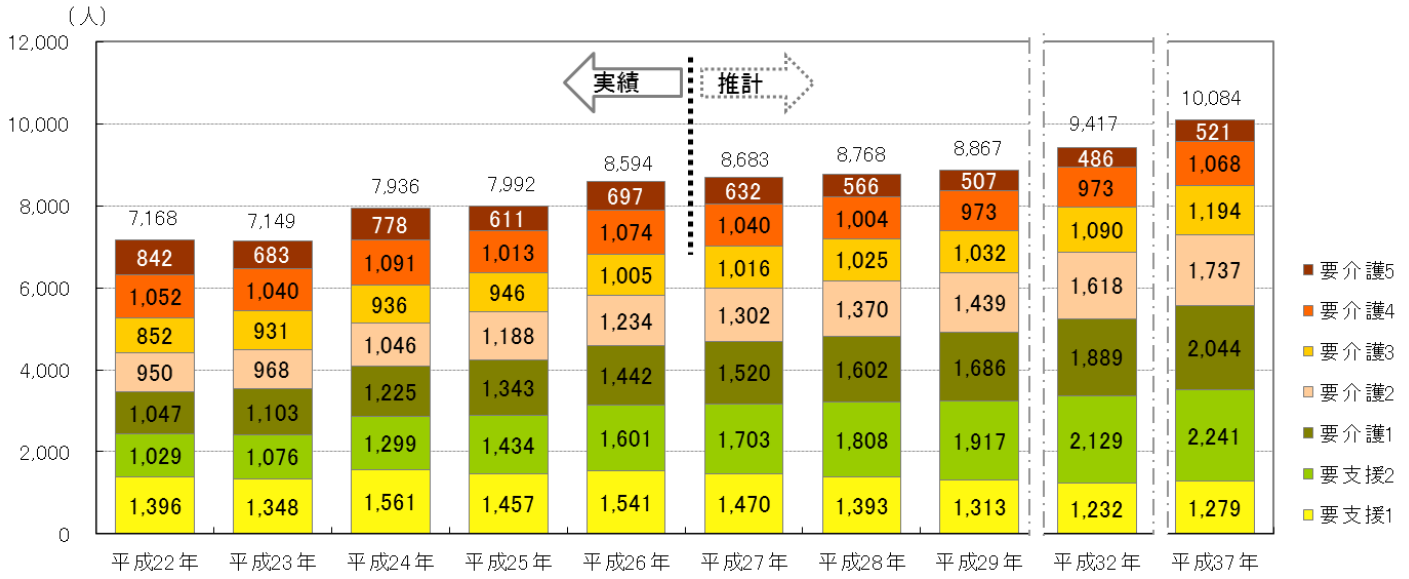
各年9月末日現在

■要介護度別の認定者数の推移

本市の要支援・要介護認定者数の推移を要介護度別にみると、現状では震災前の平成22年と比較すると要支援や要介護1・2の認定者が、1.3倍になっています。

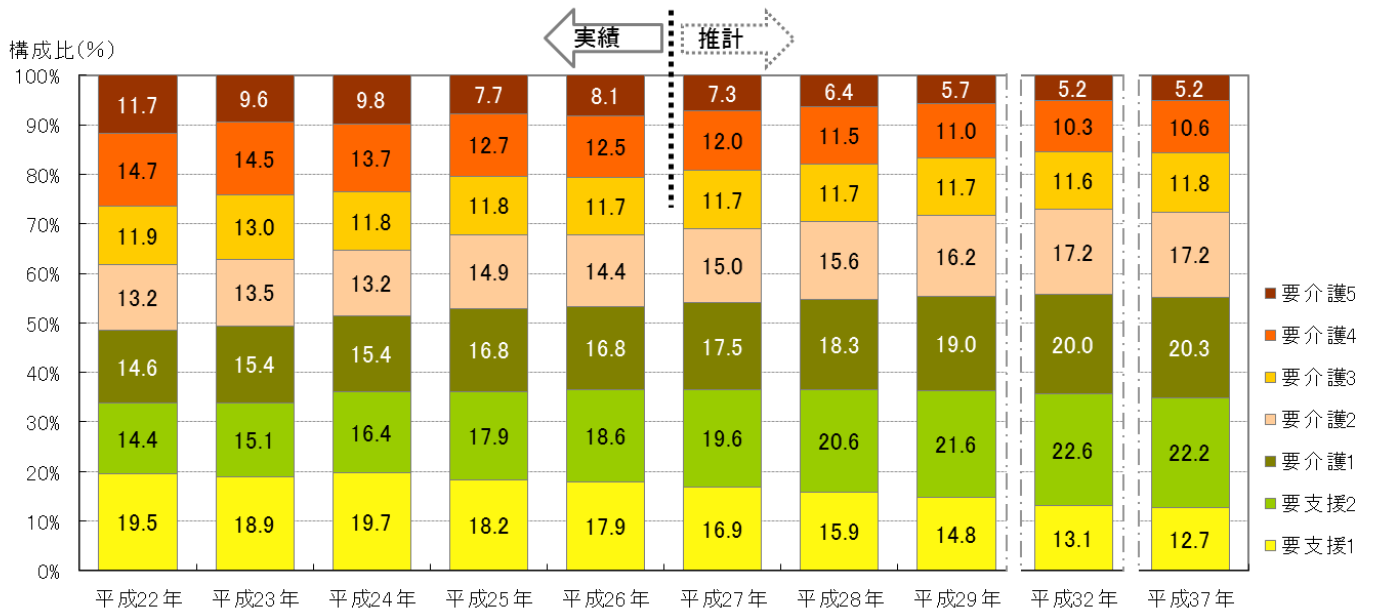
また、構成比をみると、平成26年では要支援2の構成比が18.6%で最も多く、次いで要支援1（17.9%）、要介護1（16.8%）が続いており、比較的介護度が低い要支援と要介護1が全体の半数以上を占めています。

○要支援・要介護認定者数の推移（要介護度別）



各年9月末日現在

○要支援・要介護度別の認定者構成比の推移



各年9月末日現在

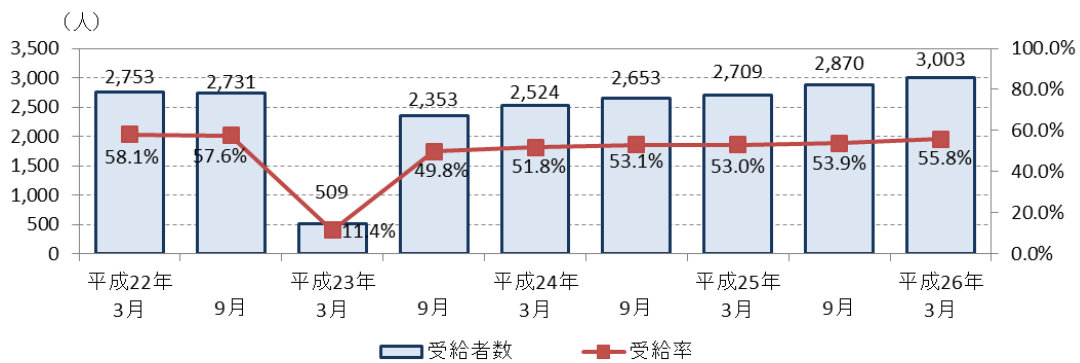
### 3 介護保険事業の状況

#### (1) 介護保険サービスの利用状況

##### ■居宅サービス（介護給付）

受給者（利用者）数並びに認定者数に占めるサービス受給者を示す受給率の推移をみると、震災の影響により平成23年3月には大きく減少しましたが、それ以降は増加傾向で推移しています。

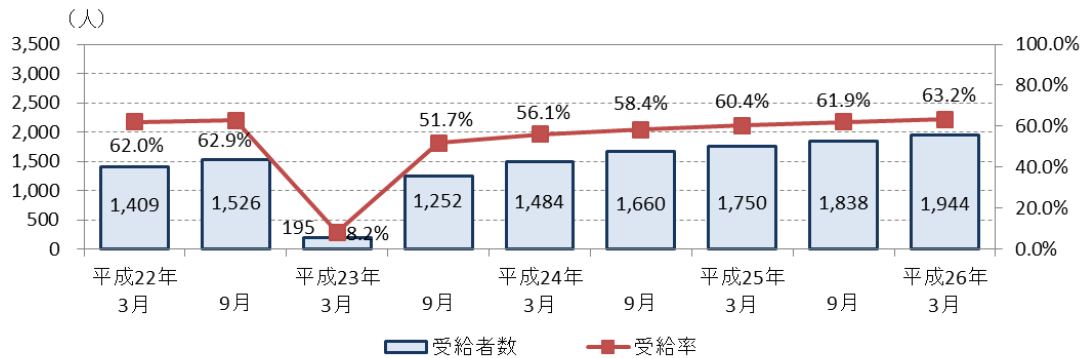
○居宅サービス受給者数とサービス受給率の推移



##### ■介護予防サービス

居宅サービスと同様に、震災後は受給者数、受給率ともに増加傾向で推移しており、平成26年3月には震災前の水準以上になっています。

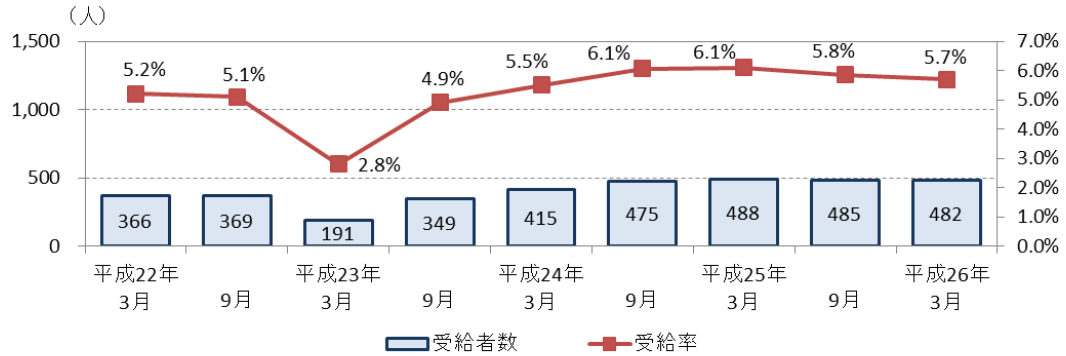
○介護予防サービス受給者数とサービス受給率の推移



### ■地域密着型サービス

震災後は受給者数、受給率ともに平成25年3月まで増加傾向でしたが、それ以降は概ね横ばいで推移しています。

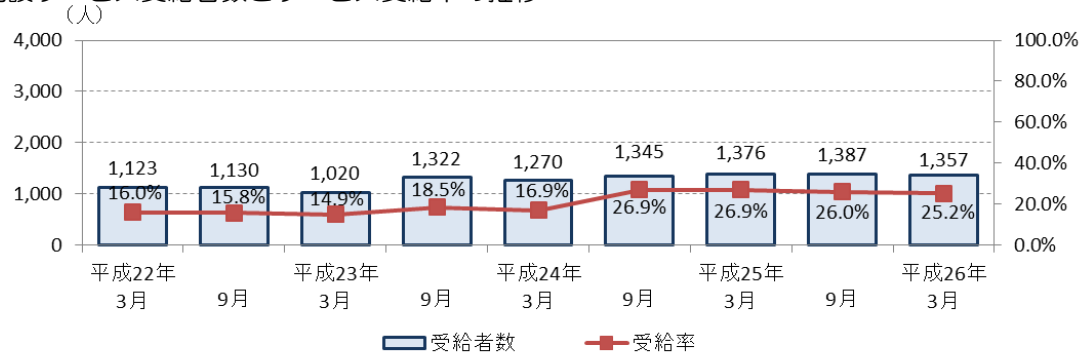
○地域密着型サービス受給者数とサービス受給率の推移



### ■施設サービス

受給者数、受給率ともに平成24年9月に増加しましたが、その後は概ね横ばいで推移しています。

○施設サービス受給者数とサービス受給率の推移



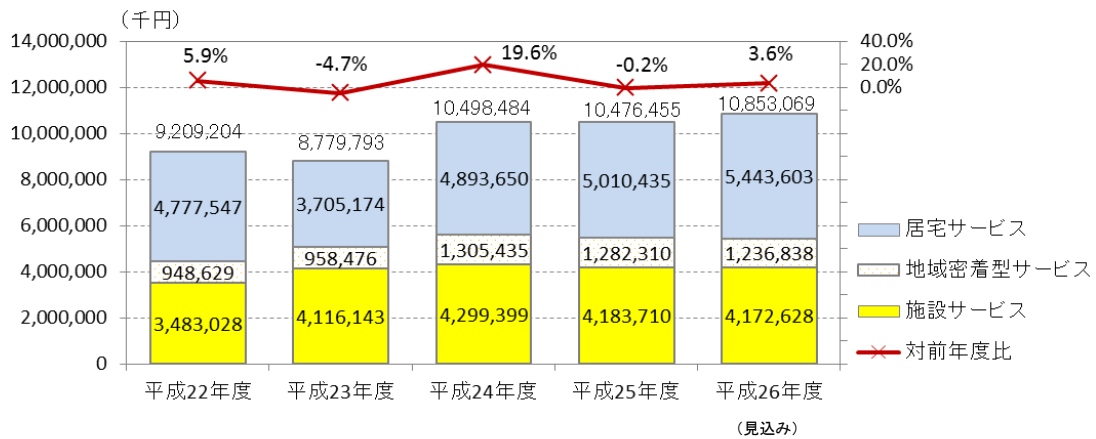


(2) 介護給付費の状況

本市の介護保険給付費の推移をみると、震災の影響で平成23年度に減少しました。平成24年度以降は、概ね横ばいで推移しています。

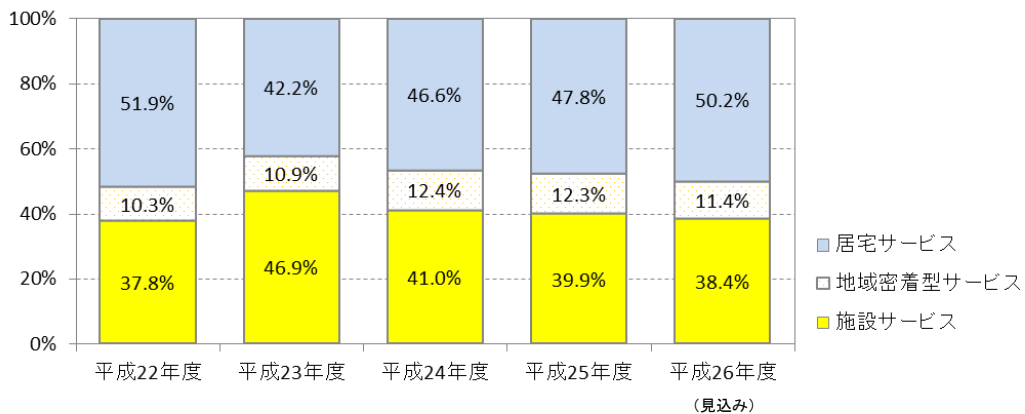
サービス体系別にそれぞれの給付費をみると、平成22年度までは居宅サービス給付費が51.9%を占めていましたが、平成23年度においては、震災の影響で大きく減少し、その一方で施設サービス給付費が大幅に増加することとなりました。平成24年度以降は、居宅サービスが増加傾向です。

○石巻市の介護保険給付費の推移



※居宅サービス給付費は、介護給付と予防給付。住宅改修、介護サービス計画費を含む。

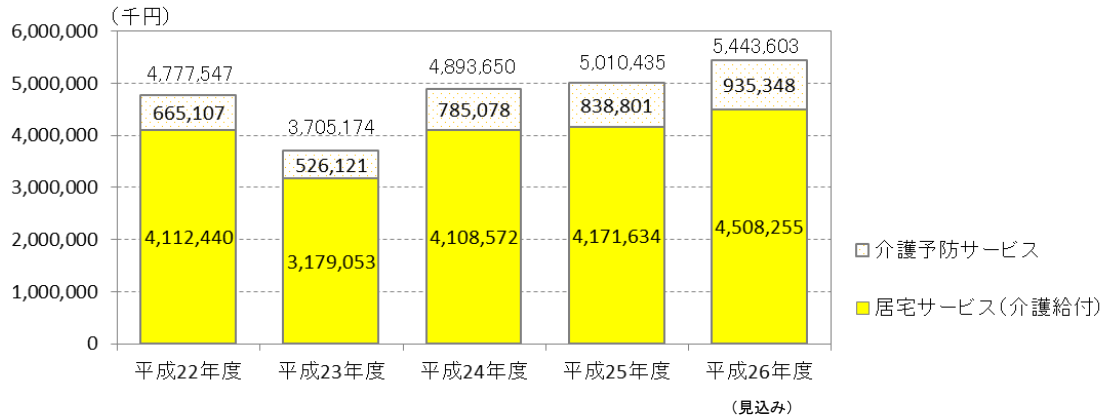
○居宅サービス費・地域密着型サービス・施設サービス費の構成比の推移



### ■居宅サービス給付費の現状

震災の影響で平成23年度に減少しましたが、平成24年度以降、年々増加しており、要介護1から5までの方を対象とする居宅サービス給付費（介護給付）並びに要支援1・2の方を対象とする介護予防サービス給付費はいずれも増加しています。

#### ○石巻市の居宅サービス給付費の推移

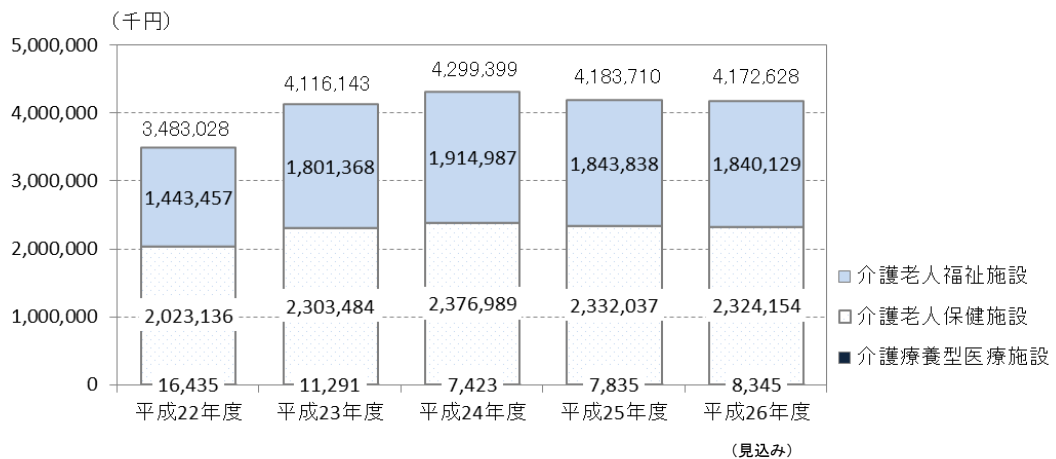


### ■施設サービス給付費の現状

平成24年度までは、年々増加しており、特に、平成23年度は、被災者を緊急的に受け入れたことや、新規に開所した施設があったこと等から、給付費は前年度から2割近く増加しました。

また、施設種類別にみると、各年度とも介護老人保健施設の給付費が最も多く、介護老人福祉施設と合わせた給付費はいずれの年も全体の99%以上を占めており、介護療養型医療施設の割合は極めて低くなっています。

#### ○石巻市の施設サービス給付費の推移



## (3) 第5期介護保険事業計画における計画値と実績値

## ■介護保険事業費

第5期計画期間の介護保険事業費の計画値と実績を比較してみると、総費用額では各年度とも実績値が計画値を上回りましたが、対計画値は概ね5%以内に収まっています。

費用別の内訳をみると、①居宅サービス給付費ががいずれの年度も実績値が計画値を上回りました。

平成25年度の高額介護サービス費等給付額の実績値が計画値を上回り、平成26年度地域支援事業費については、実績値が計画値を下回っています。

## ○介護保険事業費の計画値と実績値

(単位:千円)

	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比	計画値	(見込み値)	対計画比
①居宅サービス給付費	4,501,168	4,893,650	108.7%	4,672,977	5,010,435	107.2%	4,844,321	5,443,603	112.4%
②地域密着型サービス給付費	1,217,842	1,305,435	107.2%	1,301,097	1,282,310	98.6%	1,348,581	1,236,838	91.7%
③施設サービス給付費	4,010,408	4,299,399	107.2%	4,010,408	4,183,710	104.3%	4,289,289	4,172,628	97.3%
④特定入所者介護サービス費等給付額	561,275	577,207	102.8%	586,712	604,991	103.1%	613,302	621,626	101.4%
⑤高額介護サービス費等給付額(※)	101,784	99,655	97.9%	135,017	182,747	135.4%	168,249	167,963	99.8%
⑥審査支払手数料	11,855	11,974	101.0%	12,166	12,155	99.9%	12,772	12,592	98.6%
⑦地域支援事業費	239,284	215,257	90.0%	321,186	231,186	72.0%	337,912	266,831	79.0%
総費用額	10,643,616	11,402,577	107.1%	11,039,563	11,507,534	104.2%	11,614,426	11,922,081	102.6%

※高額医療合算介護サービス費を含む。

### ■ 予防給付費（要支援1・2）

予防給付費（①介護予防サービス・②地域密着型介護予防サービス）の総額をみると、いずれの年度も実績値が計画値を上回りました。

内訳をみると、①介護予防サービスでは、各年度を通じて「介護予防訪問リハビリテーション」、「介護予防居宅療養管理指導」、「介護予防短期入所生活介護」、「介護予防特定施設入居者生活介護」、「介護予防福祉用具貸与」の給付費の実績値が計画値を大きく上回っています。

#### ○ 予防給付費の計画値と実績値

（単位：千円）

	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比	計画値	（見込み） 実績値	対計画比
①介護予防サービス	690,997	785,078	113.6%	726,635	838,801	115.4%	762,217	935,348	122.7%
介護予防訪問介護	129,864	150,847	116.2%	136,487	152,008	111.4%	143,110	171,170	119.6%
介護予防訪問入浴介護	2,066	2,282	110.5%	2,182	3,468	158.9%	2,298	4,037	175.7%
介護予防訪問看護	33,841	35,464	104.8%	35,714	43,945	123.0%	37,588	49,252	131.0%
介護予防訪問リハビリテーション	13,312	18,619	139.9%	14,044	18,325	130.5%	14,775	20,992	142.1%
介護予防居宅療養管理指導	2,970	4,117	138.6%	3,129	5,398	172.5%	3,288	6,459	196.4%
介護予防通所介護	287,257	312,265	108.7%	302,805	338,274	111.7%	318,352	381,902	120.0%
介護予防通所リハビリテーション	62,543	62,538	100.0%	66,104	71,266	107.8%	69,665	79,933	114.7%
介護予防短期入所生活介護	16,401	26,925	164.2%	17,288	25,750	148.9%	18,176	29,067	159.9%
介護予防短期入所療養介護	1,329	649	48.8%	1,410	1,073	76.1%	1,491	807	54.1%
介護予防特定施設入居者生活介護	14,912	23,426	157.1%	14,929	23,262	155.8%	14,887	25,837	173.6%
介護予防福祉用具貸与	23,234	31,411	135.2%	24,510	34,025	138.8%	25,787	37,948	147.2%
介護予防特定福祉用具購入	7,952	10,627	133.6%	8,148	9,069	111.3%	8,345	8,836	105.9%
介護予防住宅改修	17,965	22,408	124.7%	18,409	20,669	112.3%	18,853	18,487	98.1%
介護予防支援	77,351	83,500	107.9%	81,476	92,269	113.2%	85,602	100,621	117.5%
②地域密着型介護予防サービス	36,030	34,395	95.5%	37,072	27,870	75.2%	38,018	14,805	38.9%
認知症対応型通所介護	1,397	678	48.5%	1,468	717	48.8%	1,540	385	25.0%
小規模多機能型居宅介護	10,219	5,632	55.1%	11,080	4,618	41.7%	11,942	2,458	20.6%
認知症対応型共同生活介護	24,414	28,085	115.0%	24,524	22,535	91.9%	24,536	11,962	48.8%
予防給付費合計	727,027	819,473	112.7%	763,707	866,671	113.5%	800,235	950,153	118.7%

## ■介護給付費（要介護1～5）

介護給付費（①居宅サービス・②地域密着型サービス・③施設サービス）の総額をみると、いずれの年も実績値は計画値を上回っています。

内訳をみると、実績値が計画値を上回るサービスが多くみられましたが、平成25年度以降の②地域密着型サービスと平成26年度の③施設サービスは実績値が計画値を下回っています。

## ○介護給付費の計画値と実績値

(単位:千円)

	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比	計画値	(見込み) 実績値	対計画比
①居宅サービス	3,810,171	4,108,572	107.8%	3,946,342	4,171,634	105.7%	4,082,104	4,508,255	110.4%
訪問介護	652,461	728,473	111.7%	679,298	737,099	108.5%	706,134	797,041	112.9%
訪問入浴介護	172,492	187,015	108.4%	181,701	160,265	88.2%	190,909	175,349	91.8%
訪問看護	215,904	237,517	110.0%	226,645	256,906	113.4%	237,385	278,964	117.5%
訪問リハビリテーション	33,195	40,233	121.2%	34,389	34,548	100.5%	35,583	35,867	100.8%
居宅療養管理指導	30,502	32,183	105.5%	31,624	36,455	115.3%	32,746	39,852	121.7%
通所介護	1,279,696	1,368,360	106.9%	1,317,634	1,405,123	106.6%	1,355,574	1,522,349	112.3%
通所リハビリテーション	199,214	215,751	108.3%	204,174	239,427	117.3%	209,135	259,038	123.9%
短期入所生活介護	428,786	464,209	108.3%	442,059	449,807	101.8%	455,332	486,195	106.8%
短期入所療養介護	19,541	17,863	91.4%	20,273	28,929	142.7%	21,005	31,882	151.8%
特定施設入居者生活介護	87,508	90,006	102.9%	88,596	72,819	82.2%	89,277	79,704	89.3%
福祉用具貸与	237,864	256,555	107.9%	247,114	255,859	103.5%	256,363	278,964	108.8%
特定福祉用具購入	15,253	20,590	135.0%	15,630	16,813	107.6%	16,007	14,824	92.6%
住宅改修	21,439	22,362	104.3%	21,969	23,597	107.4%	22,498	20,522	91.2%
居宅介護支援	416,316	427,455	102.7%	435,236	453,987	104.3%	454,156	487,704	107.4%
②地域密着型サービス	1,181,812	1,271,040	107.6%	1,264,025	1,254,440	99.2%	1,310,563	1,222,033	93.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	—	—	—	—	—	—	—	—	—
夜間対応型訪問介護	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認知症対応型通所介護	28,218	39,187	138.9%	28,763	35,103	122.0%	29,307	34,217	116.8%
小規模多機能型居宅介護	123,792	147,067	118.8%	128,907	146,486	113.6%	134,023	142,978	106.7%
認知症対応型共同生活介護	848,984	923,846	108.8%	925,537	909,390	98.3%	935,444	885,974	94.7%
地域密着型特定施設入居者生活介護	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	180,818	160,940	89.0%	180,818	163,461	90.4%	211,789	158,864	75.0%
複合型サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—
③施設サービス	4,010,408	4,299,399	107.2%	4,010,408	4,183,710	104.3%	4,289,289	4,172,628	97.3%
介護老人福祉施設	1,831,185	1,914,987	104.6%	1,831,185	1,843,838	100.7%	2,110,066	1,840,129	87.2%
介護老人保健施設	2,166,539	2,376,989	109.7%	2,166,539	2,332,037	107.6%	2,166,539	2,324,154	107.3%
介護療養型医療施設	12,684	7,423	58.5%	12,684	7,835	61.8%	12,684	8,345	65.8%
療養病床（医療保険適用）からの転換分	—	—	—	—	—	—	—	—	—
介護給付費合計	9,002,391	9,679,011	107.5%	9,220,775	9,609,784	104.2%	9,681,956	9,902,916	102.3%